

荻原前会長遺作集

前会長 荻原幸雄氏の作品を偲んで

理事・東葛支部長 畔上廣司

今年1月20日にご逝去なされて半年、本会前会長の荻原幸雄氏の建築設計作品を掲載いたします。建築家荻原氏は、空間豊かな住宅設計を創る傍ら、建築士事務所協会の発展と改革に貢献し、消費者のためのWebサイト建築よろず相談ボランティアを17年間主宰するなど、建築界に多くの功績を残しました。県優秀賞作品などの掲載にあたり、ご遺族のご承諾を含め、前(有)翔建築設計所員・渡邊ゆかり氏のご協力に改めて感謝申し上げます。

A.Land おゆみ野動物病院



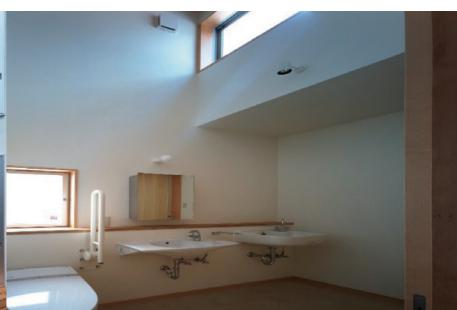
構造：RC造3階建 用途：店舗（動物病院）+住宅

自ら生き物を多く飼っている院長のコンセプトは、飼い主になるべく多くの動物たちと接する際の情報を提供したい。そして、生というものをそこから学んで欲しいというもの。

隔離しなければならない動物は別にして、通常は動物の診察風景となるべくオープンにして、待合で待っている多くの飼い主に何気なく教育を施すオープンな医院を重視している。

動物と人間の乗り合いバスやノアの方舟をイメージしてデザインした。みんな幸せにな～れ！

Care House INO



構造：木造2階建 用途：住宅 写真：中川敦玲

クライアントは建築構造設計事務所の所長さん。「わたしは構造の専門家だから、構造に精通した意匠設計者の荻原さんに自宅の設計を依頼したい。」

私がデザイン性と構造の両者の重要性を大切に構築してきたことを、構造の専門家に評価されるのはうれしいことです。両親を大切に思っていて、恩返しの家として、介護を楽しくできる家が、この建物のテーマでした。

介護は大変ストレスの溜まるものです。それを楽しく前向きに、そして、将来は自分達が同じになるかもしれない。将来を見据えた介護の家です。

FLAT-HOUSE



構造：鉄骨造平屋建 用途：住宅 写真：中川敦玲

平屋でシンプルに、そして敷地の有効活用が希望。

隣地には平屋で樹木の手入れされた家があり、そこの景観に呼応するような建築的・街並的配慮をした。

この家のテーマは外に開かれ、自然を感じ、風・太陽・星・水を五感で感じ取ってもらう空間創造。

しかし、防犯・プライバシーの確保もする。

その内で夢描いた建物です。

K-CUBE



構造：RC造 + 木造2階建 用途：住宅 写真：中川敦玲

絵画を扱っている建築主は画家の才能を見極めるのが仕事。その建築主の要望はキューブの形態と収納を多く。

選んだ建築家の能力は建築主の眼力もある…

声のない期待だけに、絶対に感動して貰おう！と出来た美しい建築である。

R14



構造：鉄骨造2階建 用途：店舗＋住宅 写真：中川敦玲

この建物は1階店舗、2階住居の用途で、店舗併用住宅である。静的な建築を動的に見せることにより、お店としての存在をアピールしたデザインとしている。

2階住居はご夫婦だけの生活なので、仕切りは排除し、スケルトン的生活環境としている。躍動感のある家である。

SHINDEN

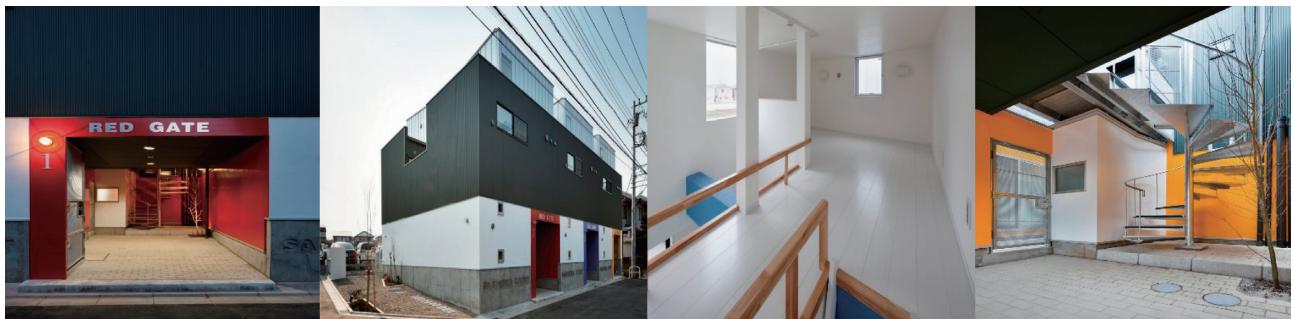


構造：RC造2階建 用途：住宅 写真：中川敦玲

駅徒歩圏内でデパートに近く、デパートを生活の一部とするために、この土地を購入した。しかし、都市部特有のビルの建てられる近隣商業地域であるために、将来は周りにはどんどん大きなビルが建つだろう。そこで、道の隙間だけが将来担保される光道空間となる。

その光道やビルからの視線に配慮し、近隣の有料パーキングによる夜中の入出庫の音の配慮、防犯の配慮、津波のここまで影響の可能性の配慮、バリアフリーユニバーサルデザインを配慮するなど、多くの配慮を解決した形態である。

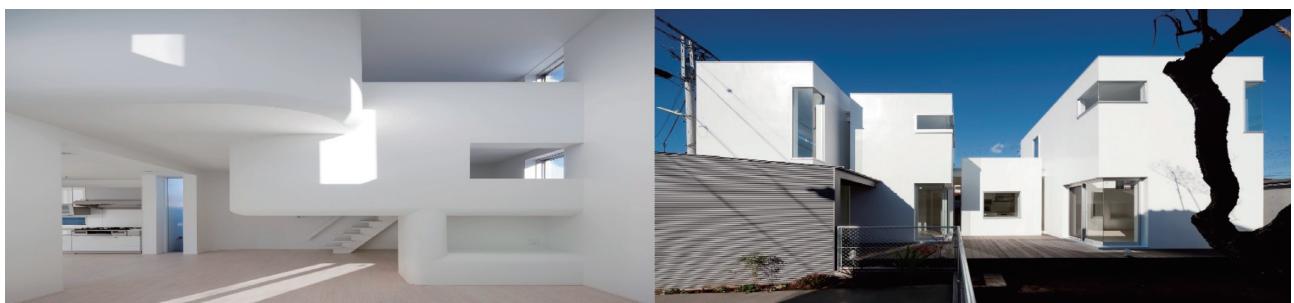
サギヌマコート



構造：木造2階建 用途：共同住宅 写真：中川敦玲

長年、考えてきた賃貸マンション・アパートメントのあるべき姿を実現できた。
このアパートメントは3つのゲートがあり、それぞれ、3戸の住居からなっている。
それらは、構造的に独立しており、将来一部売買した場合の解体も、容易に対応できるシステムとなっている。
また、雁行型、凹凸型、写真の様な並列型などバリエーションに富み、これらの複合が街を形成することも想定している。
これから賃貸は個性の無い物件は差別化に負けて、利益確保前に解体されるかもしれない。
そんな賃貸でなく、新しい長寿命の魅力ある建築がオーナーの本当の財産になる。
デザイナーズマンションやデザイナーズ賃貸のあるべき姿に挑戦した建築物である。

リズムハウス



構造：木造2階建 用途：住宅 写真：中川敦玲

少し離れた場所にはまだまだ、田園風景が残る環境にある。
建築主さんは音楽好き。ご主人はギターやエレキギターを長年弾き続けてきた。
奥様もクラリネットを吹く。
以前の家は隙間の多い家。近隣に配慮して、中々、思いっきり弾けない。吹けない。
「小さくていいので、思いっきり音楽を楽しめる部屋が欲しい」との要望。
音楽を空間を五感で感じる家。そして、リズムハウスが生まれた。